

## 声かけの徹底と ケータイバッグ運動で レジ袋削減を進めます

### 声かけの内容を変更

ローソンでは以前から店舗スタッフの声かけによりレジ袋の削減に努めてきましたが、その効果を高めるために声かけの内容を変更しました。従来の「袋にお入れしましょうか」から「このままでよろしいですか」に変更するなど、お客さまが断りやすいようにしています。また、ポスターや店内放送などでお客さまにレジ袋削減へのご協力をお願いしています。



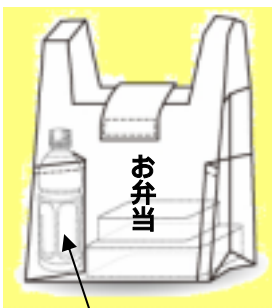
ローソン店舗で掲示したポスター

### コンビニ用ケータイバッグを作成

ローソンでは、レジ袋を削減するため、コンビニ用にケータイバッグ「コンビニecoバッグ」を作成しました。お客さまにご意見をうかがい、購入頻度の高いお弁当とペットボトルがぴったり収まり、たたむとポケットに入るサイズにしました。このバッグをつねにケータイして(持ち歩いて)いただくことで、レジ袋の削減を進めています。



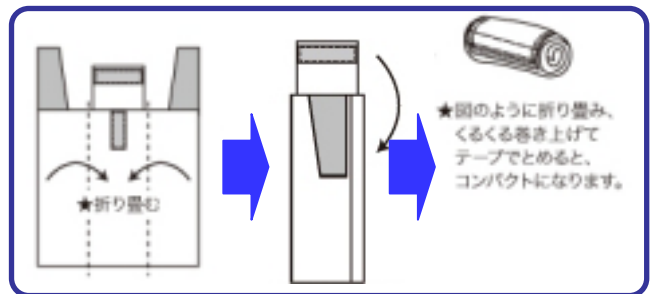
ケータイバッグ「コンビニecoバッグ」



両サイドに、ペットボトル用ポケット付



たためばコンパクトに



## 販売ではなく配布をメインに ケータイバッグの普及を実施

多くのお客さまにバッグを持ってもらうためには、「販売」ではなく「配布」すべきと考え、2007年3月から霞ヶ関・大手町のローソン店舗で配布をスタート。

また、バッグの仕様を公開して賛同して下さる企業・団体を募り、社外での普及も進めてきました。

この結果、2008年12月末現在で普及枚数が約190万枚になりました。これからもお客さまとともにケータイバッグの普及を進めてまいります。



他社の協力分も含め  
約190万枚配布！

## レジ袋ポイント実験もスタート

2008年4月からは、レジ袋削減の新たな取り組みをスタート。北海道のローソン全店で、レジ袋の使用を辞退されたポイントカード会員の方にレジ袋ポイントとして1ポイントを進呈するというものです。現在、レジ袋の削減効果等を検証しており、その結果を踏まえ、全国への拡大を検討していきます。

このほか、東京都杉並区では、自治体と連携してレジ袋不要カードの設置とマイバッグの販売を2009年1月13日(火)からスタートしました。

\* \* \*

ローソンでは、このように声かけをはじめ、ケータイバッグ運動、エコポイントなどの取り組みを組み合わせることにより、よりいっそうのレジ袋削減を目指してまいります。



北海道でのポイント進呈ポスター



杉並区等で販売されているケータイバッグ(左)と杉並区内の店舗に設置した「レジ袋不要カード」(上)